

## 根羽村立義務教育学校根羽学園への感想

〔児童・生徒の皆様へ〕

- 植林活動を通して現在の植林の最先端技術を学んでおり、また私自身とても勉強になった。苗木を植える際の工夫や、林業そのものの大変さを実際の経験を通して行っており大変羨ましい活動だと感じている。実際に行うことは自身の経験となり、より深い学びになるため今後も行って行ってほしい。
- 私の出身地も、森林面積が 80%以上あり、林業体験を行っていました。しかし、まだまだこのような活動は知られていないように思います。そのため、今回のような発表会で、活動の大切さ、大変さ、楽しさを伝えていくことが、根羽村の自然を守っていくことにつながっていくと思います。ぜひ今後も活動を続けていってください。
- 自然豊かな根羽村では、森が92%を占めていることに驚きました。森林伐採を阻止するという活動は、根羽村だけでなく世界中が模範にするべき活動だと思いました。こういった活動を、今回のように YouTube Live などのツールで発信することで少しでも森林伐採をする地域が減ると思います。これからもどんどん根羽村を PR していきましょう。
- 村の特徴を踏まえて、森林を守っていく取り組みを行っているのが地域社会に密着しており、とても良い取り組みだと思いました。ただ植えるのではなく、植える際の間隔や鹿対策など、森林を維持していくための対策も考えられていたのが素晴らしかったです。
- どの各学年ともスライドのクオリティが非常に高く、アニメーションが効果的に使用されていたのが印象的だった。番組の作成などで、センスの光る高い編集技術を感じたため、そこがスライドにも生かされているのではないかと思った。
- SDGs と地元、地域の特色を生かした林業体験学習や、ベンチづくりをすることで、自分から、環境、地域に触れ、より良い社会、村を作ろうとする姿勢が本当に素晴らしいと思いました。これからの社会を築いていく皆さんがこのような活動をしたり、いろんなことに触れたりすることで、環境や、地方の活性化につながると思うので、これからも頑張ってください！
- 92%が森林という地区の特徴を活かした、地域の理解も深まる素晴らしい活動でした。苗を植える中で、2m の間隔を空けるというのは、おそらく苗が育って大きくなっていく中で、栄養分や木々が干渉しないためかと思います。私は知識はあるものの、体験をしたことがなく、とても貴重で素晴らしい経験であると思います。苗が大きくなるまでは時間がかかると思いますが、活動頑張ってください！ベンチの制作を通じて、技術科の知識と、社会を利用した活動でした。私は技術科の学生なので、一つアドバイスになればと思い、コメントさせていただきます。トラス構造と言って、三角形を意識すると強度は格段に上がります。次回制作を行う際には、トラス構造を意識してみるといいかもしれません！活動引き続き、頑張ってください。
- 学習の背景から発表されていて、細かく計画を立てていたところと活動をして終わり

という実践ではないという部分にとっても驚きました。その中でもお店チームや観光チームのテレビ番組の制作活動がとて印象に残りました。様々な準備や練習をしたり、失敗を改善したりして撮影に臨んだことが発表で流されていた動画からも感じる事ができたので、本編もじっくり見たいと思いました。また、自分たちだけでなく地域の方々や環境のために行動している姿が印象的で、このような活動を通して身近な社会や自然環境などに興味を持つことと、問題発見や問題解決をたくさん経験することをしてほしいと思いました。発表にクイズ形式を取り入れていた部分もとても良かったと思いました。

- 素晴らしい動画でした！根羽村立義務教育学校根羽学園の皆さんへのメッセージとして、森林組合との関わりを通じて学び、探究的な姿勢が素晴らしいです。苗にカバーをつけるクイズは巧妙で、植える場所や間隔を考えながらの活動は将来の緑豊かな環境に向けた一歩だと思います。引き続き意欲的に学んでいってください。根羽村の木を活用した家具製作のアイデアは素晴らしいと思います。段階的な製作プロセスや、初めに段ボールなどでの模型製作を通じた検討は慎重で効果的です。また、製作に端材を活用することで、資源の有効活用も進んでいます。振り返りと反省がしっかり行われているのは、次のプロジェクトに活かせると感じました。地域資源を活かし、地域経済にも貢献する素晴らしい取り組みだと思います。
- 発表を聞いて、町の魅力が詳しく紹介され、その奥深さに感動しました。そして町の魅力を知る良い機会であり、同時に SDGs への真剣なアプローチが感じられて好感が持てました。地域社会が一層発展していくことを期待しています。頑張ってください。
- 根羽村の知られざる魅力を伝えるため、おもしろい番組を作っていました。セリフの言い方が、飽きさせないような工夫がされていると感じました。
- 木材を用いてもものを作ることは幾度か経験したが、木の種類を考え、木の切り方や、ニス塗り方や塗りの加減を通じて木の加工の難しさを知ることを経験したことがないのでとても羨ましく感じている。また、テレビ番組の制作を通じて撮影までの下準備は地域のことをしっかり知る機会になるため、フィールドワークの一環になり生涯学習において重要だと考えている。
- テレビ取材について考えながら、地域の食を取材して魅力を感じるという活動はとても興味深かったです。そしてそれをテレビとしてYouTubeに発信することで根羽村の魅力をほかの地域や県、そして全国に広げようとしているところが素晴らしいと思いました。これからも世の中に根羽村の良さを発信していってください。
- 地域活性化のために考えるだけでなく、実際に行動に移してどのような成果が得られるかということまでを学ぶことができているのではないかと感じました。実際に実行するにあたり、下調べや事前準備についても簡単な道のりではなかったと思います。作られたベンチも番組も地域のことを思っている活動であることがひしひしと伝わってきました。

- 発表を聞いて、町の魅力が詳しく紹介され、その奥深さに感動しました。そして町の魅力を知る良い機会であり、同時に SDGs への真剣なアプローチが感じられて好感が持てました。地域社会が一層発展していくことを期待しています。頑張ってください。
- ベンチに座った人が制作の裏にあるみんなの自然に対する思いを知ったら普通に生活していたら会わないような人にもみんなの気持ちを伝えられて自然を大切にしようという思いの輪が広がると思うのですごくいい実践だと思いました。
- 森林を守ることが大事だと言われて久しいですが、実際にどのような支援をしていけばいいのか分からない人は多いと思います。そのため実際に苗木を植える体験をしたことで、より具体的な課題点を見つけられたことは、これから課題を周知していくうえでさらに様々な視点から説明できる根拠になったと思います。これからの活躍も期待したいです。
- スライドののこぎりが動くように工夫されていたり、クイズがあったりして発表に惹き付けられる工夫が行われていて、素敵だなと思いました。林業体験学習で根本的な苗木を植えるという活動で、苗木の間隔をあける事の大切さを学んだのですね。苗木が木になるまで見守りたいですね。また、8年生の発表では設計図を書いたり、段ボールで作ってみたい、端材を使ったりと木を大切にしていることが伝わってきました。作ってみて分かった課題を次に生かそうとしているところも素敵だなと思いました。この椅子に私も座ってみたいなと思いました。
- どのグループの発表も、根羽村のことを大切に思うあたたかい気持ちが画面越しにも伝わる発表でした。林業の体験では、写真やビデオで見ただけではなく、実際に体験しないとわからないことがたくさんあり、中々できない貴重な学びの成果を教えるだけで勉強になりました。ベンチ作りでは、綿密な計画を立てて安定したベンチを作ることができていてすごいなと思いました。設計図がとても精密で驚きました。最終的には村内に置いて根羽村のPRにしたいという思いも素敵だなと思いました。
- 実際に自らの手で椅子を作ったことで細かい部分まで見ることができるようになったことは大きな成長になったのだらうと思いました。また、ウラウマイ店の取材では、お店の方の人柄が分かったり、おいしそうなメニューを見ることができたおかげでとても行ってみたいと思うようになりました。最後のカエルの像についてのインタビューでは番組制作の裏側を知ることができ、とても工夫して作成していったのだということが分かりました。視聴者側の心理をくみ取り、思わず先が知りたくなるような番組構成だったので先が知りたくなりました。
- 村民の方にアンケートをとったり、お店に事前に確認したり、打ち合わせをしたりしていて、本格的だなと感じました。番組名も実際にあるテレビ名をもじっていたり、BGM がつけられていたりしておもしろいなと思いました。子どもたちの根羽村に対する愛が伝わってくる内容でざるきしめんを食べてみたいなと思いました。子どもたちも根羽村についてこの活動を通してより深く知ることが出来たのではないでしょう

か。また、アンケートを基にカエルの像についての番組を作っているところが、すごいなと思いました。また、この番組を見れば、カエルの像をより楽しむことが出来て、魅力が伝わるのではないかなと思いました。一度根羽村にいったらカエル巡りをしてみたいなと思いました。他の魅力についてもぜひ番組を作ってほしいです。

- お店チームの発表について、根羽村の魅力を伝えるテレビ番組を作成しようとする活動がとても面白かったです。ただ自分たちで考えて作るのではなく、実際にテレビ番組のプロに話を聞いたり、取材の許可や取材してほしいお店のアンケートを取るなど、とても誠実でユニークな活動を踏まえながら番組の素材づくりをしている姿は、とても素晴らしいと感じました。テレビ番組は根羽村野村の魅力がとてもよく伝わってくるようなほんわかした内容で、とても面白かったです。

〔教職員の皆様へ〕

- 林業体験学習は、子どもにとっても実感を伴う学びにもなるし、地域社会においても、とても価値のあるものだと思います。学校にとっても地域にとっても Win & Win の関係が成り立っていることがとても重要だと思います。この体験学習をスタートに、いろいろな活動や学びへと発展できるなと思います。鹿による獣害をテーマにして、ジビエ料理へもつながるのかもしれないなと思いました。子どもたちの「大きな家具を作りたい」という願いを大切に、活動がすすめられているのもいいなと思いました。ただ、ベンチをつくるのではなく、そこには根羽村の魅力を内外にアピールしたいという目的もあり、自己満足で終わらないことが大事だと感じました。
- 今回の発表から、モノが生まれる根本の部分に目を向けることの必要性や大切さについて改めて学ばせていただきました。私自身下伊那の出身で山に囲まれて生活してきましたが、自然が当たり前でありすぎて、具体的に何か活動を行ったり課題について考えたりする機会はそこまで多くなかったように思います。しかし、今回根羽学園の皆さんの発表を拝見する中で、自分の身近にあった森林も多くの方が様々な工夫をされながら管理されていることを改めて学び、自分は環境に対して無責任に関わっていたのではないかと考えさせられました。実際に林業体験をされた皆さんから情報が発信されることで、概要しかつかめていなかったことについても考える機会をいただくことができました。また、生徒の皆さんが、安全に体験ができるよう、先生方がどのように地域の方々との連携を取られているのかにも興味を持ちました。また機会があれば伺いしてみたいと思っております。この度はありがとうございました。
- 試行錯誤ができるように、場や時間の設定がなされていて、それが子どもが主体的に活動に取り組んでいる姿につながっているのだと思いました。また、様々な人との出会いを大切にされているのもとても大事なことだと思います。人との出会いが、学びを深めたり、学びを促したりするのだと感じました。また、取材拒否されたこともとても重要だと思います。きつとうまくいかないだろうと先生方は分かっていたと思います。しかし、そこで子どもを止めるのではなく、失敗させたことがとても重要だ

ったと思います。動画づくりを通して、子どもたちは多くのことを学んだのだと思いました。

- 地域の魅力を発信するためにベンチづくりやテレビ番組の作成など、多種多様な活動に取り組まれていることが非常に素敵だと感じました。地域の魅力を発信するには、まず何より制作する自分たちが地域に対して魅力を感じていることが必要であると思います。今回の発表を拝見する中では、生徒の皆さんが根羽村という地域に非常に魅力を感じ、他地域の人々にも知ってほしいと心から願って活動に取り組まれていることが伝わってきました。今回は地域にベンチを設置するなど地域に根差した活動が多かったように思いますが、今後生徒の皆さんが他地域に対してどのようにアプローチをしていくのか、またそれに対して先生方がどのように他地域とつなげられていくのか興味を持ちました。また活動の様子について発表される機会があれば、ぜひ現在の活動からの進展について伺ってみたいと思いました。ありがとうございました。